

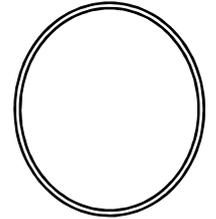
津山ふぁみ・さぽミニ二通信

4月より、津山ファミリー・サポート・センター長になりました廣野淳子です。
 どうぞよろしくお願いいたします。

以前から、「ファミ・サポ」っていい制度だな、というのは感じていましたが、
 センターにきて、より一層その必要性和良さを感じています。

提供会員さんと依頼会員さんとの関係だけではなく、地域のみなさんとのつながり
 の中で、子育てを支援していくことができれば、うれしいと思います。

昨年からはまった「ミニさろん」。会を重ねるごとに参加者も増え、6月27日の「ミニさろん」
 には、童謡ひろば「うたわらべ」の大島良子さんをお招きし、童謡でみなさんに楽しい時間を過
 していただきたいと思います。提供会員さん・依頼会員さん共にたくさんの方の参加をお待ちして
 います。



今年度行事予定

| | 講習会 | 交流会 |
|-----|--|---|
| 4月 | | |
| 5月 | | |
| 6月 | | 27日(水) 10:30~12:00 ミニさろんで「うたわらべ」 講師：大島良子さん (童謡ひろば「うたわらべ」主宰) |
| 7月 | | |
| 8月 | 25日(土) 14:00~15:30 (会場：勝北文化センター) 「ボクに宇宙一の幸せをくれたジャガー」 ～夫婦円満・子ども・健康～ 講師：木下博勝さん(医師、 大学教授) 人権啓発課・「さん・さん」と共催 | |
| 9月 | 12日(水) 10:30~12:00 「シンプルに暮らすためのコツ」(仮) 講師：友の会のみなさん | |
| 10月 | | 13日(土)または14日(日) さん・さん祭り2012「キッザニア風おみせやさん」 中央子ども会と共催 |
| 11月 | 8日(木) 14:00~15:30 ワークショップ「子育て支援をする側の心の持ち方」(仮) 講師：赤迫康代さん(NPO法人ひこうせん代表理事) | |
| 12月 | | 15日(土) 10:30~12:00 クリスマス交流会 人形劇「オオカミと7匹の子ヤギ」他 |
| 1月 | | 16日(水) 13:00~14:30 「普段づかいのフラワーアレンジメント」 講師：矢田貝智恵美さん(依頼会員) |
| 2月 | | |
| 3月 | | |

子どもに聴かせたい季節の
童謡。一緒に親しみましょう。

昨年、大好評だった「おみ
せやさん」の内容を変えて
再び開催します。

今話題のスーパー主婦「友の会」
の皆さんに教わります。

「くれよん」による人形劇、
サンタのプレゼントなど、
お楽しみに!

前回のワークショップが依頼会
員に好評だったので、今回は提供
会員向けの内容で開催します。

簡単にできるアレンジ
メントのコツを教えて
もらいましょう。

親の気分転換を目的とした
「ミニさろん」を毎月第4水曜日
10:30~12:00 開催。
どなたでも参加できます。
1月は都合により第5水曜日に行います。

津山は、比較的災害が少ない地域ですが・・・

災害時の備え・対応について 日頃からイメージしておきましょう。

災害時にどう対処するか、自分ができることは何かを、提供会員も依頼会員もそれぞれの立場で考えてみましょう。

日頃から心がけましょう！

- ・緊急連絡先を複数交換しておきましょう。
(携帯電話が繋がらない時は伝言ダイヤルの活用もお勧めです)
- ・家庭内の環境整備を子どもの目線で確認しておきましょう。
- ・お互いの家や避難場所を確認しておきましょう。
- ・保育園、学童保育などの緊急時の対応について確認しておきましょう。

*「津山市暮らしの便利帳」の防災・消防のページを参考にしましょう。

サポート中に地震が発生したら・・・

提供会員は

- 自宅** テーブルや机の下に身を伏せる。
揺れが治ったら、火の始末をする。
避難する時には、荷物は最小限にし、靴をはいて徒歩で逃げる。
狭い路地や壁際、川べりや崖には危険なので近よらない。
- 車の運転中** 徐々に速度を落として、交差点を避けた左側に停車する。
ラジオで情報を聞く。
車を置いて避難する際には、
*窓を閉める *キーはつけたまま *ドアロックはしない
*貴重品は残さない
- 路上** ガラス・看板などの落下物からカバンなどで頭部を守る。
建物や自販機・ブロック塀・門柱など、倒れる可能性のあるものから離れる。
空き地・公園などに避難する。

依頼会員は

自身の安全確保をしつつ、お子さんを
早目に迎えに行きましょう。

保存版「ファミ・サポのここが知りたい」

～ 会員さんの疑問にお答えします～

これまでセンターに寄せられた「よくある質問」をまとめてみました。

< 依頼会員から >

登録後長い間、利用したことないけどまだ頼めるの？

サポートできる子どもの対象年齢は、小学校6年生までです。登録後何年経っていても6年生までなら利用できます。

入会した時と状況が変わったのだけど・・・

現在の状況（例：住所・電話番号・勤務先の変更、出産・子どもの就学など）をお知らせください。必要に応じて提供会員を紹介します。

利用するには、どうしたらいいの？

センターに連絡し、サポートの必要な日を申し込んでください。センターより、顔合わせをした提供会員に尋ねます。

急なサポートもしてもらえるの？

都合が良い方がいたら、急なサポートも受けられます。まず、センターにお電話ください。

預かりの場所は提供会員の自宅だけ？

両者の話し合いで合意されれば、依頼会員宅でも、児童館などの他の場所でも大丈夫です。

報酬の支払いはどうするの？

サポートのつど、直接相手の会員に支払ってください。
定期利用の方は、月末にまとめるなど相談をしてください。

サポートの変更やキャンセルの連絡は？

まず、相手の方に連絡してください。その後、センターにもお知らせください。

センターが休みの時、急にサポートが必要になったら？

「顔合わせ」で紹介した提供会員に直接依頼して、その結果をセンターまで報告してください。

< 提供会員から >

預かった時、途中で一緒に出かけてもいいの？

両者の合意があれば、近所の公園などで遊ぶことや、公共の施設などへの外出もできます。

相手に無断で外出した時に、事故などが起こった場合、保険の適応が得られないこともありますので、ご注意ください。

サポート中に急用ができた場合、夫に代わってもらっても大丈夫？

登録していない方が援助した場合、保険対象外になります。ご協力いただける場合はぜひ、夫婦でご登録ください。

会員登録したのに一度もサポートの依頼がないのだけれど・・・

依頼会員の中には「もしもの時」に備えて登録している方も多いため、「顔合わせ」をしていただいた後も依頼のない場合もあります。センターではサポート内容、子どもの年齢、地域などさまざまな条件を考慮して、提供会員にお声かけしています。依頼会員のSOSがいつ入るかわかりませんので、「できる時にできることを」というボランティアの気持ちで、地域の子育て支援にご協力ください。

お時間のある提供会員の方には、毎月第4水曜日に開催の「ミニさろん」においていただき、子育て中の方との気楽な時間をお過ごしください。